

(公表)放課後等デイサービス自己評価

スプリング小倉教室

はい…○ どちらともいえない…△ いいえ…× 該当事象がない…-

スタッフ氏名						コメント	
環境整備・体制整備							
1	利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	○	△	○	○	○	・広さ的には適切 ・高学年が多い日に特にスペース不足を感じる。
2	職員の配置数は適切であるか	○	△	△	△	△	・指導員の手が足りないと感じる時がある。 ・今現在は少ない ・基準は満たしているが、職場の対応人数としては不足を感じる事がある。
3	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	×	△	×	-	△	・建物の構造上、該当しない箇所あり。 ・身体に障害がある児童が今はいないが、介助が必要となる可能性がある ・事務所が2回にあるため、移動に介助をようする売位は難しい。
業務内容							
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○	○	○	○	△	・パートタイマーで毎日出勤ではないので、参画する事自体が難しい場合がある
5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○	○	○	○	○	・保護者の要望を集計し参考にしている。
6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	○	○	○	○	・入口に貼って、誰でも閲覧できる
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	△	×	×	×	○	・第三者委員は現在、定めていない
8	職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	○	○	○	○	○	・毎月、社内研修を行っている。
適切な支援の提供							
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	○	○	○	
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	○	○	○	○	
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	○	○	○	△	・ケース会議にて実施
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	○	○	○	△	・音楽や身体を使う活動がやや少ないように思う。 ・その日ごとの利用者に合わせて内容の活動を行っている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	○	○	○	○	・長期休暇にはイベントも多いため、事前に活動内容などを相談の上、決めている。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	○	○	○	・ケース会議等で実施
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	○	○	○	△	・昼礼、終礼で注意点を情報共有 ・特別に児童の支援が必要な時以外はあまり活動内容の説明はないが、役割分担は出来ている ・昼礼で送迎などに付いて確認している。
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	○	△	○	△	△	・翌日の昼礼、その日の終礼で振り返り、情報共有 ・特別な事があればしている。 ・休日日程の時は終礼時に確認を行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	○	○	○	○	・その日のうちに記録を残している

18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	○	○	○	○	・定期的に行っている。 ・一人一人モニタリングを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○	△	○	○	○	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	△	○	○	○	・児童発達管理責任者が参加している
21	学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	○	○	○	○	○	・職員が協力して送迎時や必要に応じて学校との情報共有に努めている ・学校から下校時刻や行事についてきちんと連絡がきている
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○	—	—	—	—	・必要に応じて連携をとっている。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○	○	○	△	△	・連携が特に必要な子ども以外はあまり連携がとれていない事がある。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	—	—	○	—	○	・必要であれば他施設への情報共有を行っている。
25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	△	○	○	○	・必要に応じて。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	—	×	×	×	—	
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	△	×	×	×	—	
28	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	○	○	○	○	・よく話し合う事で理解がなされている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	△	△	○	○	○	・話し合いの中で提案などが行われている。 ・必要に応じて。 ・今後、実施方向で検討している。
保護者への説明責任等							
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	○	○	○	○	・見学、または契約時に説明している。 ・利用契約時に実施。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	○	○	○	○	・面談や送迎時に行われている ・保護者からや、こちらから必要に応じて相談や助言、支援を行っている。 ・利用契約時に実施
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	×	×	×	△	—	
33	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	○	○	○	○	・何らかの対応が必要な場合は情報の共有、対応を出来るだけ早めに行っている
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	○	○	○	○	・毎月、通信を発行している。 ・毎月、通信、ライン、連絡帳を利用している。
35	個人情報に十分注意しているか	○	○	○	○	○	・外へ漏らさないよう、職員一人一人が徹底している ・コンプライアンスが厳しくなっているので、より注意している
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	○	○	○	○	

37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	×	×	×	×	—	
非常時等の対応							
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	○	△	○	○	○	・保護者への周知は不十分と感じる。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	○	○	○	○	・定期的に訓練を行っている ・子どもに対して、緊急避難の仕方等、定期的に指導している
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	○	○	○	○	○	・定期的に研修や勉強会が行われている
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	—	—	○	△	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	—	—	—	—	—	・事例はないが必要であれば対応する
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	○	○	○	○	